



# 楽しく！真面目に御前崎を盛り上げる 御前崎市商工会青年部



**PROFILE** 市内の商工業に従事する満40歳以下の47人で構成されている。スローガンは「知りあい、つながり、仲間になろう!!」部員はまだ募集中!

## 御前崎に色を一つ増やそう

「空と海の青、雲と風車の白、木々の緑に

「ひまわりの黄色」が仲間入りく

御前崎市商工会青年部は、部員相互の親睦を図り、経営を学ぶ傍ら、若さあふれる行動力と団結力のもと地域振興や社会貢献活動を積極的にしている。子どもたちに清掃活動と遊びを通して浜岡砂丘の素晴らしさを伝えるイベント「砂丘コネクション」の開催や御前崎市大産業まつりなど地域の行事へ参加している。

特筆すべきは被災地の復興を願う「福島ひまわり里親プロジェクト」に協力して3年目となる今年、「御前崎市商工会青年部ひまわりプロジェクト」を立ち上げたことだ。福島県から種を購入し、御前崎で育てたひまわりの種を福島に返す。全国から集まった種は福島で無料配布され、再び県民によって育てられる。たくましく成長したひまわりは、復興のシンボルで全国の里親との絆となっている。種

はバイオエタノールなどの生成に活用され、福島の復興に役立つ。販売される種の袋詰め作業は、知的障害者の自立支援や雇用創出に一役買っている。

商工会青年部では、市内の幼稚園・保育園と一緒にこのプロジェクトに取り組む。園内でひまわりを育てるほか、浜岡砂丘の北側の耕作放棄地でも栽培している。ひまわりの種の収穫は10月中旬を予定している。青年部長の山下直之さんは「市内にひまわりを広めて被災地の復興を願い、耕作放棄地の活用につなげたい。子どもたちの心の教育、新しい観光地の創出など、自分たちができることで御前崎市を盛り上げていきたい」と熱く語った。

来年の夏、福島県内の各地に御前崎で採れた種から元気なひまわりが咲いている風景が目に見えよう。

